

1. 科目名 (単位数)	教育方法論 (ICT 活用含む) (2 単位)	3. 科目番号	EDTE2104
2. 授業担当教員	石崎 達也		
4. 授業形態	道徳、総合的な学習の時間等の内容及び生徒指導、教育相談等に関する科目	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・他科目との関係	「教育の方法及び技術」及び「情報通信技術を活用した教育の理論及び方法」		
7. 講義概要	教育方法に関する基本的な事項 (歴史・学力・学習・評価) および、通信技術を利用して「つながる」 Society 5.0 の社会に生きる児童の「個別最適な学びと協働的な学び」・「主体的・対話的で深い学び」を実現するための授業改善に向けて、教員としての資質・能力の向上を図り、実践的な指導力を身に付ける教育の方法、教育の技術、情報機器及び教材の活用に関する基礎的な知識・技能を学修し、令和の日本型学校教育の学びに資する。		
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 「個別最適な学びと協働的な学び」・「主体的・対話的で深い学び」のもととなる「学び」について、探究し、その学びを実現するための方法・技術を活用できる。 教育現場で実践されている ICT の活用事例を学び、情報通信技術を効果的に活用した学習指導や校務の推進に生かすことができるように、学び合う。 情報通信技術の活用の意義と理論を理解するとともに、児童に情報活用能力 (情報モラルを含む) を育成するための基礎的な指導方法を身に付ける。 教員採用試験において求められるレベルの教育方法に関する基礎的な知識を習得する 		
9. アサインメント (宿題) 及びレポート課題	学習前に教科書を読んでくれることが好ましい、最低限前時に配布した課題プリントはやってもらうこと。レポートについては、講義の中で説明を行うが夏季休暇の前に1000字程度、期末に1500字程度のレポートを提出する。		
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】 武田明典・村瀬公胤編著『教師と学生が知っておくべき教育方法論・ICT 活用』北樹出版、2022。 【参考書】 文部科学省『小学校学習指導要領解説 総則編』東洋館出版社、2018。 文部科学省『ICT 活用実践事例集 (インターネット) の活用』稲垣忠・佐藤和紀編著『ICT 活用の理論と実践 DX 時代の教師をめざして』北大路書房、2021。		
11. 成績評価の規準と評定の方法	●成績評価の規準 (学習目標) <ol style="list-style-type: none"> 「何をどのように教え・学ばせるのか」「何ができるようになるか」という観点から、学びを実現するための方法・技術を習得し活用できたか。 情報通信技術の活用の意義と理論を理解し、児童に情報活用能力 (情報モラルを含む) を育成するための基礎的な指導方法を身に付ける。 ●評定の方法 授業への積極的参加度、日常の受講態度、レポート等を総合して評価する。学びに向かう態度を重視する。授業への積極的参加度・日常の受講態度・学びに向かう姿勢 (30%)、小レポート・中間課題 (40%)、期末レポート課題 (30%)		
12. 受講生へのメッセージ	この授業では、失敗や間違いを恐れず、積極的に発言・発表すること、ワークシートを活用して授業中に学んだこと・感じたこと・考えたことなどを自分の言葉で表現することを期待する。		
13. オフィスアワー	初回講義時に通知する		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第 1 回	オリエンテーション 教育方法論の位置づけと ICT 活用	事前学習	シラバスを読み講義内容について理解しておくこと。
		事後学習	本講義の学び方について復習するとともに、他の受講者の意見から学んだことについてレポートすること。
第 2 回	教育方法論の歴史的展開	事前学習	教科書第 1 章を読み、教育方法論の歴史的展開について理解しておくこと。
		事後学習	ワークシートの事後課題に取り組むこと。
第 3 回	教授・学習の諸理論	事前学習	「教科書第 2 章を読み、教授・学習の諸理論について理解しておくこと。
		事後学習	ワークシートの事後課題に取り組むこと。
第 4 回	学力問題の世界的動向と ICT 活用	事前学習	教科書第 3 章を読み、学力問題の世界的動向について理解しておくこと。
		事後学習	ワークシートの事後課題に取り組むこと。
第 5 回	教授・学習デザイン	事前学習	教科書第 4 章を読み、教授・学習デザインについて理解しておくこと。
		事後学習	ワークシートの事後課題に取り組むこと。
第 6 回	主体的・対話的で深い学び	事前学習	教科書第 5 章を読み、主体的・対話的で深い学びについて理解しておくこと。
		事後学習	ワークシートの事後課題に取り組むこと。
第 7 回	学習評価	事前学習	教科書第 6 章を読み、学習評価について理解しておくこと。
		事後学習	ワークシートの事後課題に取り組むこと。

第 8 回	授業の研究 授業分析・教師の学習・ レッススタディ授業研究の学校	事前学習	教科書第 7・8・9 を読み、授業研究について理解してくること。
		事後学習	ワークシートの事後課題に取り組むこと。
第 9 回	授業の基礎的技術	事前学習	教科書第 14 章を読み、授業の基礎技術について理解してくること。
		事後学習	ワークシートの事後課題に取り組むこと。
第 10 回	学習指導案・模擬授業 ICT を活用した授業	事前学習	教科書第 15 章を読み、学習指導案・模擬授業・ICT を活用した授業について理解してくること。
		事後学習	ワークシートの事後課題に取り組むこと。
第 11 回	模擬授業の実施	事前学習	前時の授業内容をもとに授業を構想し、学習指導案を作成すること。
		事後学習	自ら実施した模擬授業をふりかえり、改善点をレポートにまとめること (=中間レポート課題)。
第 12 回	メディアリテラシーと ICT リテラシー	事前学習	教科書第 10 章を読み、メディアリテラシー・ICT リテラシーについて理解してくること。
		事後学習	ワークシートの事後課題に取り組むこと。
第 13 回	ICT 活用 歴史と理論 ICT 活用 実践と事例	事前学習	教科書第 11・12 章を読み、ICT 活用の歴史と理論、実践と事例について理解してくること。
		事後学習	ワークシートの事後課題に取り組むこと。
第 14 回	ICT 活用 1 人 1 台端末時代に向けて	事前学習	ワークシートの事後課題に取り組むこと。
		事後学習	教科書第 13 章を読み、学校における ICT 活用の事例について理解してくること。
第 15 回	教育方法学の展望 [ふりかえりと授業評価]	事前学習	教科書、配布資料を読み直し、これまでの授業内容について学んだことを整理してくること。
		事後学習	授業内容をふりかえり、期末レポート課題に取り組むこと。